

Raymond Academy

レイモンド学園だより No32

2011年9月1日

「私は福音を恥とは思いません。福音はユダヤ人をはじめギリシア人にも、信じるすべての人にとって、救いを得させる神の力です。」ローマ 1:16

夏休みに入りすぐにCGNTVからお電話をいただきました。「教育コラム」という番組で話をしてほしい、と言うことでした。「わかりました、いつですか?」と伺うと、「すぐにでも」と言うお返事で、早速5日後に収録が行なわれました。その5日間、夏休み気分は吹っ飛び、キャンプの準備の合間に2本分の番組で何をお話させていただきか祈り備えました。

祈りの答えとして心に与えられたタイトルは「福音を恥としない」「品性を育てる」でした。それらは実はレイモンド学園の創立以来の理念、目標と同じです。つまり、**主の弟子を育てる教育、聖書に基づいた人格教育**です。設立以来7年間、様々なことを経験し、感じながら進んできましたので、自分なりに何をを目指しているのか再確認させていただき良いチャンスだと思ってこの話をお引き受けしました。そしてもう一度原点の理念に戻られ、改めてなぜこの学校が存在するのかを考えさせられました。CGNTVの〈教育コラム〉をご覧ください。

私たち一人ひとりには実に欠けだらけですが、主を深く愛し、主イエスの十字架を誇りとすることを自らの目標にし、大切な主の子供たちを、家庭、教会、学校の中で育てていきたいと願っています。

また、夏休みの大きな行事としては、ジェネシスジャパン主催の「聖書&科学カンファレンス」に参加したことです。100名以上の方々が日本各地から参加されました。なぜこのカンファレンスに参加したかという、以下のような理由からです。

- ① 日本のクリスチャン科学者が勢揃いのカンファレンス（医学、古生物学、天文学、脳神経学、生化学、電子物理学の専門家）において、個人では出来ない学びをしてほしい。そして進化論、創造論の知識を深め、自分の信仰の裏づけとなるような理解をしっかりと信仰が励まされ、進化論、ヒューマニズム中心のこの世界で聖書の創造主を証し出来るようになってほしい。
- ② 学校以外の場所で、生徒達が普段出来ないような交わりを経験してほしい。
- ③ 学校以外のグループ、人々と交わり、交友を深めてほしい。

生徒達にとって、様々な刺劇が沢山ありました。別頁に生徒の証しを掲載します。

さて、今後の予定としましては、9月16日「ACEセミナー」が当校を会場に開催されます。ACE創立者の娘さんメロディー・カークランド御夫婦が来日され、お二人とも講師となってACEミニストーリーの原点をお語り下さいます。是非ご期待もってご参加ください。

新学期も神の力によってすべてのことを成し遂げることが出来ますように。学校の働き、生徒一人ひとりを通して、主の栄光が表されますように。

学園長 伊東美穂

【報告】

5月18日(水)～5月29日(土) ISC参加

当校より沖田果菜さん(中2)と齋藤航大君(中3)が参加しました。また、スポンサーとして伊東献仁先生が同行し、生徒達をサポートしました。成田空港から博多インターナショナルスクールと行動を共にし、現地でグアダラハラ校の阿部先生、山田若葉先生そして生徒達、計15名と合流し、レンタカーを借りて観光の後、会場へ。沢山の刺激と恵みを受け、また希望と意欲を与えられて生徒達は帰国しました。

6月3日(金) Field Trip to 水の科学館&虹の下水道館

水に関わる2つの施設を見学しました。水の不思議と大切さ、下水道の仕組みや役割について楽しく学ぶことが出来ました。生徒たちは出発の時まで行き先が分かりませんが、近場に様々な見学施設がある環境を感謝しています。



6月11日(土) 運動会

毎年恒例の運動会、今年も聖坂養護学校の体育館をお借りして行なわれました。今年はチーム旗を作り、PTAの父母の方々にも沢山ご協力を頂き、種目も増やして、力いっぱい戦いました。60名を超える参加者でした。運動会に間に合うように今年のレイモンドTシャツも出来あがり、楽しいときを過ごしました。卒業生の応援参加もうれしかったです！

6月20日(月) Honor Roll Trip to Spo-cha

人気コースの一つ、スポッチャに行ってきました。ゴルフ、アーチェリー、ミニボーリング、ローラーブレード、バッティングセンター、ストラックアウトなど様々なスポーツを体験することが出来ました。でも皆が一番楽しかったのはボール当てごっこ？

7月8日(金) Field Trip to 造幣局東京支局

初めに博物館を見学し、貨幣製造工程や勲章について教えていただきました。続けて実際に貨幣を製造している工場を見学しました。普段生活に欠かすことの出来ない「お金」がより身近な物に感じる事が出来たと思います。また色々な勲章を紹介して下さる中で、いつかレイモンド学園の卒業生の中から受勲者が生まれることを夢見ました。

7月15日(金) 1学期終業式

一学期間、皆本当によく頑張りました。楽しみに待っていたこの日です。

【聖書&科学カンファレンスの証し(8/16～8/18)】



* 神様はとても丁寧で、造られたものはすべて意味があるのだと思った。

* 飛行機は素晴らしいと思っていたけど、その原型である鳥は、すごく精巧に出来ていて、飛行機なんて比較にならないほど素晴らしいものと思った。

* 進化論についてさらに知ることが出来てよかった。

* 盲目の人を神様は守ってくださって、様々な器官を発達させて下さり、生活を守ってくださることから、神様の素晴らしさを知った。

* 1%のクリスチャンの人々が、創造論を通して、創造主を証し出来ることを知った。そして沢山のの人に神様を知ってもらいたい。

- *人体のことが学べてよかった。血管が9万~10万kmもあるなんて驚いた。神様が造られたとしか思えない。このカンファレンスに来て良かったと思う。
- *神様は人を完璧に造ってくださった。神様のプランで自分は造られたのだから、自分は自分で良いんだと思った。
- *自分の血には自分の名前があって、他の人のものが身体に入ってくるとそれを攻撃する免疫があるという話は面白い。一人ひとりの身体は特別だと思った。
- *世の中のことを科学的に証明できる聖書はすばらしいと思った。
- *生物を勉強したら、神様の素晴らしさや偉大さがわかるなんてすごい。
- *宇宙の創造の素晴らしさを改めて思った。有神進化論などというものがあることを知った。
- *天文学、物理学の分野で進化論者の中から、「デザイナーがいる」という考えがおきているということを知った。ますますクリスチャン科学者に神様の知恵が与えられて、創造主が証し出来るようになることを願う。
- *臓器移植について、深く考えさせられている。
- *恐竜の話が面白かったしよく理解できた。宇宙に生息可能な惑星があるかの研究は、ヒューマニズム。宇宙人がいるという仮説は、ますます人々を創造主から引き離すものだと思った。創造論の勉強はとても楽しいと思った。



[今月のテーマ]

5月 Diligent (勤勉である) : 主からの特別な任務として、どんな小さな仕事でもそれをやり遂げるために全てのことをする。

みことば : 「勤勉で怠らず、霊に燃え、主に仕えなさい。」 ローマ 12 : 11

6月 Discerning (識別力がある) : 難しい状況の中にあつて、洞察と同情的な理解を持って、正確な判断をすることができる。

みことば : 「だれでも神から生まれた者は、罪を犯しません。なぜなら、神の種がその人のうちにとどまっているからです。その人は神から生まれたので、罪を犯すことができないのです。 I ヨハネ 3 : 9

7月 Discreet (思慮深い) : 良識ある判断をし、特に細やかに、人がしていることに真剣な配慮と思いやりを示す。

みことば : 「主を恐れることは知識の初めである。愚か者は知恵と訓戒をさげすむ。」 箴言 1 : 7

[生徒のレポートより]

今月、私は「勤勉である」という言葉について学びました。勤勉とは、どんな小さな仕事でも一生懸命にはげむことです。

美穂先生が教えてくれたことは、イエス様が話した譬え話の1つでした。

ある身分の高い人が王位を受けるために遠い国に行きました。彼は、10人のしもべを呼び、それぞれに1ミナを与え、これで商売をするように言いました。あるしもべは1ミナ預かって、10ミナをもうけ、あるしもべは5ミナをもうけました。それぞれのしもべにもうけたお金の数だけ、町を支配させました。ところがあるしもべは、あずかった1ミナをふるしきに包んでしまっておきました。すると主人は、なぜそれなりに銀行にあずけておくなどの方法を取らないのか、と言い、それを取り上げ、10ミ

ナかせいだしもべにあげてしまいました。

この話は、主人から5タラント、2タラント、1タラント預かったしもべたちの話と似ていますが、少し違います。ミナの譬え話の1ミナは、つまり、それぞれには相応しい生活環境や仕事などで責任が与えられていることで、それらは皆変わらないということです。10ミナもうけた人や5ミナもうけたしもべ達は、その中でもとくに、努力した人たちです。一方、タラントの例え話の場合、5タラント、2タラントの人たちは、それなりの実力や、素質がある人たちです。彼らは、その実力を発揮して結果をだしました。しかし、1タラントの人は、自分にはたいして才能が無いことで開きなおり、土にうめてしまったのです。

このメッセージを聞き、私は1ミナを包んでしまっていた人とまったく同じではないかと思いました。能力ではなく、努力というテーマで、自分のがんこさを取りはらわず、開きなおって、こつこつと勤勉に小さなことをやり遂げることも忘れていたのです。でも今度からは、才能だの実力だのへりくつを言わず、主からの任務としてどんな小さな仕事でもそれをやり遂げるために、全てのことをすることができるように努力していきたいです。

【お知らせ・祈りのリクエスト】

- * 被災地のために祈りましょう。
- * 第2期のクラブ活動（7月1日～11月11日）は以下の通りです。
手芸クラブ、写真クラブ、音楽クラブ、水泳クラブ
これらのクラブは、基本的に学園祭や来年のISCの準備の意味が含まれます。
- * 阿部和子先生がメキシコ宣教30周年記念式典のために来日されます。メキシコで宣教と教育の働きに感謝します。更に神様の祝福をお祈りしましょう。
- * 9月4日から Alfonso Chen 先生（グアダラハラ校）がレイモンド学園に数日滞在されます。Chen 先生は阿部先生と同行され、来日されます。9月5日～9日の間、スーパーバイザーとして教えてください。
- * 9月15日（木）阿部先生、Chen 先生、Kirkland ご夫妻が来校されます。
- * 9月16日（金）ACEセミナーが開催されます。講師：阿部先生、Kirkland ご夫妻、伊東猷仁先生です。**生徒の賛美の奉仕もあります。**
- * Dim 先生、Gloria 先生の為に祈りましょう。Gloria 先生の帰国は13日です。インド、メキシコの為にも祈りましょう。
- * 学園祭が11月12日に（土）に行なわれます。準備と祝福のためにお祈りください。

キャンプの帰り道、世界遺産の白川郷を観光しました

